

指定管理者モニタリング及び実績評価シート（令和6年度）

1. 指定管理施設の概要												
施設名		桶川市体育施設				施設所在地		桶川市下日出谷西二丁目4番地の1 他				
施設の設置目的		市民のスポーツ及びレクリエーションの普及推進を図るとともに、心身の健全な発達と明るく豊かな生活形成に寄与するため										
施設概要		①サン・アリーナ 敷地面積：17,000㎡ 建築面積：6,457.16㎡ 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 3階建 開館：平成3年6月2日 ②小針グラウンドA 敷地面積：19,862.75㎡ 埼玉県からの借用地 芝生式 開館：平成20年8月23日 ③小針グラウンドB 敷地面積：9,446.3㎡ 埼玉県からの借用地 開館：平成24年4月1日 ④舎人スポーツパーク 敷地面積：13,828㎡ 開館：平成3年4月1日 ⑤総合運動場 敷地面積：92,156㎡（使用可能面積：65,000㎡） 国からの借用地 開館：昭和44年3月24日										
運営状況		利用時間		AM9:00～PM10:00ほか		定休日等		1月1日から1月3日及び12月29日～12月31日				
		その他		夏季に定期点検日が1日ある（サン・アリーナのみ）								
2. 指定管理者の概要												
指定管理者名 （代表者）		公益財団法人 桶川市施設管理公社 理事長 興津 吉彦				指定管理者所在地		桶川市下日出谷西二丁目4番地の1				
事業者の 選定理由		長年にわたる運営実績や、利用者ニーズを踏まえた事業等により新規利用者の獲得に努めている点を評価し、市とよく協議した上での事業展開に期待した。										
指定期間		令和6年4月1日～令和11年3月31日（5か年）				施設利用料金		料金区分		使用料／利用料金制		
施設所管課		生涯学習・スポーツ推進課						有料ほか		利用料金制		
指定管理の区分		選定方法		避難所指定		施設管理		自主事業		余剰金の取扱い		
		公募		有り				有り		返還		
指定管理料		指定管理料（5年：税込）		276,920,000 円		現年度協定額（年額：税込）		53,418,000 円				
指定管理者の 主な業務		①体育施設の利用の許可、変更及び許可の取り消しに関する業務 ②体育施設及び設備の維持管理に関する業務 ③体育施設の利用に係る料金の納入、減免及び還付に関する業務 ④体育施設の設置目的である、市民のスポーツ及びレクリエーションの普及推進のために教育委員会が必要と認めるスポーツ振興事業等に関する業務 ⑤その他体育施設の運営に関して教育委員会が必要と認める業務										
3. 利用状況（5か年）												
来場者数		令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	施設利用者満足度	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年
実績（人）a		369,795					満足・やや満足 a	210				
目標値（人）b		380,000	380,000	380,000	380,000	380,000	回答数 b	265				
達成率（a/b）		97.31%					満足度（a/b）	79.25%				
前年比		---										
4. 指定管理者収支状況（5か年）												
収入（千円）		令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	支出（千円）	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年
指定管理料		53,418					指定事業費	82,282				
使用料		44,597					自主事業費	17,611				
自主事業収入		1,889					市への返還金	11				
収入計		99,904					支出計	99,904				
5. 年次特殊事情等												
特殊事情等 ※臨時休館等		桶川サン・アリーナは、設備点検・館内一斉清掃のため8月1日を臨時休館日とした。舎人スポーツパークは、台風10号による冠水のためクレココート・フットサルコートは8月30日～9月12日、ハードコートは8月30日～10月2日を利用中止にした。							年間利用日数			
									①サン・アリーナ：358日 ②小針グラウンドA：35日 ③小針グラウンドB：359日 ④舎人クレココート及びフットサルコート：345日 ハードコート：325日 ⑤総合運動場：359日			
設備投資修繕等 ※備品購入含む		①サン・アリーナ 消防用設備修理、トイレ修理、多目的トイレ修理、三菱EKGワゴン車検整備、日産ノート法定12ヶ月点検、ボイラー室給湯ポンプ交換、サウナ室照明器具交換、男子更衣室ダウンライト交換、2階多目的トイレ鍵修理、メインアリーナ屏修理、サブアリーナコンセント修理、トレーニング室器具修理、メインアリーナ煙感知器交換、キュービクル塗装、メインアリーナ照明交換、トイレ鍵修理、ケーブルマシン修理、会議室煙感知器交換、非常用発電機触媒柱交換、シャワー室塗装、コンセント修理、柔道場空調修理、事務室パソコン修理、サブアリーナコンセント修理、給水ユニット現場調査、メインアリーナ更衣室洗面排水管路修理、トレーニング室器具修理、卓球場換気扇シャッター点検、券売機設定変更、剣道打ち込み台修理 ④舎人スポーツパーク コートローラー修理、舎人スポーツパークトイレ修理 ⑤総合運動場 総合運動場南京錠交換、総合運動場倉庫鍵修理、総合運動場水栓修理										
6. 評価結果												
評価結果 (1) 履行確認 (2) 質・効果・達成度		評価項目		(1) 履行確認 (適・否評価)		(2) 質・効果・達成度 加点/減点（±1）						
		1. 企業倫理		適		---						
		2. 施設の維持管理		適		---						
		3. 指定管理者の義務		適		---						
		4. 施設の運営		適		0						
		5. 社会性・環境性		適		0						
		6. 事業の実施		適		0						
		7. 事業収支		---		0						
		8. 総合面		---		0						
総合評価		評価の定義			総合評価ランクの点数基準				総合評価ランク			
		要求水準を満たしており、適正である。			(1) 履行確認「全適」＋(2) 質・効果・達成度「減点なし」かつ「加点なし」				B			
評価理由及び次年度 要望事項 (選定委員会)		施設の管理・運営について、要求水準を満たしている。 多様なニーズに応えるため、さまざまな事業を展開したり、インターネット、電話、窓口を併用した予約方法の導入や、ホームページでトレーニング室入室者数と施設空き割合、混雑予想などをリアルタイムで情報提供したりするなど、利用者目線に立った管理運営に努めている点を評価する。 今後も、利用者ニーズの把握に努め、多くの方が利用しやすい施設運営を行うよう要望する。										

7. モニタリング（基本項目チェック）			※実施の確認（実施・・・「○」、未実施・・・「×」、機会無し・・・「－」）											
評価項目			評価指標（判断基準）											
大項目	中項目	個別評価項目						募集要項	仕様書	協定書	事業計画	適合	総合評価	
1. 企業倫理	個人情報保護	個人情報の保護	・個人情報保護への対応					✓	✓	✓	✓	○	適	
		守秘義務の遵守	・秘密の保持					✓	✓	✓	✓	○		
	情報セキュリティ	情報セキュリティ対策・体制	・情報セキュリティ対策・体制整備					✓	✓	✓	✓	○		
		職員研修	・従業員に対する適切な研修の実施　／利益供与の禁止					✓	✓	✓	✓	○		
	法令順守	情報公開対応	・情報公開への適正な対応					✓	✓	✓	✓	○		
		関係法令の遵守	・関係法令の遵守					✓	✓	✓	✓	○		
		再委託規定の遵守	・業務再委託についての規定の遵守									○		
		受動喫煙対策	・受動喫煙の防止についての適切な対応									○		
善管注意義務	・善良な管理者の注意義務の遂行								✓	○				
2. 施設の維持管理	安全管理	警備業務	・警備業務の適正な実施						✓			○	適	
		避難訓練の実施	・避難訓練等の定期的な実施					✓				○		
	維持管理	施設の維持管理	・施設の適正な維持管理の実施					✓	✓	✓		○		
		施設の修繕	・必要な施設修繕の適正な実施					✓	✓	✓		○		
		植栽管理	・植栽管理の適正な実施								✓	○		
	清掃業務	・適正な清掃の実施					✓	✓	✓		○			
保守点検	施設の衛生管理	・衛生施設等の適正な点検等の実施						✓	✓	✓	○			
	施設の保守点検	・施設の保守点検の適正な実施						✓	✓	✓	○			
3. 指定管理者の義務	調査・協議	アンケート等の実施	・アンケート等の実施　／利用者満足度調査					✓	✓			○	適	
		市との協議	・市との協議の実施					✓	✓			○		
	市の指示への対応	・市からの指示・協議事項への理解と対応					✓	✓			○			
	適正管理	備品の管理	・適正な備品管理　／備品台帳の整備					✓	✓			○		
		利用料金の適正決定	・利用料金の適正な決定						✓	✓		○		
	文書の管理・保存	・適正文書の管理・保存　／管理規程の作成						✓	✓		○			
	報告	事業計画書の提出	・事業計画書等の作成及び提出					✓	✓	✓		○		
		事業報告書の提出	・事業報告書等の書類の提出及び報告等の実施					✓	✓	✓		○		
実績報告書の提出	・実績報告書等の提出					✓	✓			○				
4. 施設の運営 ※評価項目あり	保険加入	火災保険の加入	・火災保険等の加入						✓			○	適	
		損害保険の加入	・損害賠償に対応した適正な保険への加入						✓			○		
	危機対策	災害時対策	・適切な災害対策の実施　／危機管理マニュアルの整備					✓	✓	✓		○		
		避難所開設対応	・避難所開設のための必要な体制の整備					✓	✓		✓	○		
	収支管理	会計管理	・指定管理業務会計の適正管理（区分管理）　／別口座の開設					✓	✓	✓		○		
		余剰金の還元	・提案された還元方法の遵守					✓	✓	✓		○		
人員配置	適正な人員配置	・適正な人員配置					✓	✓	✓		○			
	統括責任者の配置	・適正な統括責任者の配置					✓	✓	✓		○			
	防火管理者の配置	・適正な防火管理者の配置					✓	✓	✓		○			
	受付業務	・受付業務、利用許可・料金収受（減免・還付）・インボイスの適切な運用					✓	✓	✓		○			
5. 社会性・環境性 ※評価項目あり	窓口業務	職員の接遇	・適正な接遇の実施								✓	○	適	
		目的外使用許可	・行政財産の目的外使用許可についての適正運用					✓	✓			○		
	施設運用	利用の適正管理	・利用時間等の変更・休館等の適正実施　／市との協議の実施					✓				○		
		利用者への配慮	・高齢者、障害者等への配慮　／動線の確保など									○		
	環境対応	利用の公平性	・市民利用にあつての公平な運営								✓	○		
		省エネルギー対応	・省エネルギーに配慮した調達						✓	✓		○		
	雇用体制	適正な廃棄処理	・廃棄物の処理及びリサイクル等の適正実施					✓	✓	✓		○		
		継続雇用	・既存職員の継続雇用への対応					✓	✓			○		
地域貢献	障害者（高齢者）雇用	・障害者（高齢者）雇用への対応					✓	✓	✓		○			
	施設設置目的	・施設の設置目的に基づく管理運営の実施						✓	✓		○			
		市内中小企業者への配慮	・市内中小企業者への発注等の配慮					✓	✓	✓		○		
	障害者団体への配慮	・障害者団体への発注等の配慮									○			
6. 事業の実施 ※評価項目あり	地域・関係団体との連携	地域住民、NPO等との積極的な連携	・地域住民、NPO等との積極的な連携								✓	○	適	
		人権への配慮	・人権を最大限尊重する対応					✓				○		
	自主事業	施設の目的に沿ったため市が指定した事業の実施	・施設の目的達成のため市が指定した事業の実施						✓	✓		○		
		市長承認自主事業	・市長の承認を受け自ら実施を決めた事業の実施								✓	○		
募集時提案事業	・募集時に提案のあった事業の実施					✓				○				
指定事業	継続事業（前年度実施事業）	・前年度の継続事業で市が指定する事業の実施								✓	○			
8. モニタリング評価（質・効果・達成度）														
区分	大項目	評価項目	自己評価 （指定管理者コメント）	市側一次評価 （施設所管課コメント）				一次評価 確定評価						
No. 4 ※履行項目と重複	施設の運営	利用者数／苦情対応／接遇／利用しやすさ／清潔さ／その他	以下の施設の運営により市内の体育施設全体の延べ利用者数が前年度比9,241人増加した。 【利便性の改善】 ・新紙幣・高額紙幣対応券売機を導入 ・インターネット、電話、窓口と複数種を併用した予約方法の導入 ・ホームページでトレーニング室入室者数と施設空き照会、混雑予想などをリアルタイムで情報提供 【安全確保】 ・サブアリーナと弓道場に熱中症指標計を設置（熱中症予防対策） ・委託による定期点検及び職員の日常的な点検による危険箇所の発見と応急的な補修 【その他】 ・新規の美化活動の一環で植栽にビオラの植え付け	体育施設全体の延べ利用者数が前年度比で大幅に増加したことを評価する。				(0)						
			0											
No. 5 ※履行項目と重複	社会性・環境性	市内業者への配慮／障害者団体への配慮／継続雇用／障害者雇用／雇用待遇／その他	社会性・環境性について 【高齢者の雇用と生きがいづくり】 ・（公社）桶川市シルバー人材センターへの業務委託 【障害者団体への配慮】 ・市内の総合型地域スポーツクラブであるNPO法人ユニオンスポーツクラブと連携して障害者対象の新規トランポリン教室を含む8種類9教室を通年実施 【市内業者への配慮】 ・備品購入や修繕等について桶川市内の事業所から見積徴収を行い発注機会の確保に努めた 【継続雇用・雇用待遇】 ・受付担当職員は市内在住者を中心に継続雇用を実施した ・待遇面においては休暇取得率80%を達成した 【地域貢献】 ・桶川市教育委員会や各種団体とスポーツイベントを共催し、地域スポーツの活性化に寄与した。 ・桶川市スポーツ少年団活動の団員募集用パンフレットを設置した 【環境対応】 ・サンアリーナのHID照明144基をLED照明に交換し、また、日頃から節電に努め、省エネを達成した。	新たな事業を取り組みにあたり、障害者対象事業とするなど、各種の配慮がなされていることを評価する。 また、日頃から節電に努めるだけでなく、サン・アリーナのHID照明をLED照明に交換し、省エネを実現したことは高く評価する。				(0)						
			0											
No. 6 ※履行項目と重複	事業の実施	事業の実施数／参加人数／参加率／企画内容／利用者ニーズへの対応／その他	事業の実施としては、①自主事業、②連携・共催事業を実施した。 【自主事業】 ・24種37教室を開催し、延べ19,107名が参加した。そのうち新規で2種類5教室を開催し、トランポリン教室（障害児が対象）など、幅広い年齢層を対象とした多様なニーズに応えることができた。また、「シルバー人材センターの職員を対象にしたフレイル予防すこやか体操教室（桶川市農業センターで開催）」や、「トレーニング・食事・医療面で連携する生活習慣病予防教室」などを開催し、健康的な生活習慣の確立に貢献した。 【共催事業】 ・桶川市教育委員会をはじめ、（公社）桶川市シルバー人材センターや桶川市エアロビクス連盟等各種団体とのスポーツイベントを共催し、地域スポーツの活性化を図った。	新規の2種類5教室を含む24種37教室の自主事業を開催し、幅広い年齢層を対象として多様なニーズに応えたことを評価する。				(0)						
			0											
No. 7	事業収支	経費削減の効果／経費削減の取組／収入増への取組／その他	事業収支について 【経費削減の取組】 ・サンアリーナのHID照明144基をLED照明に交換することで省エネを実現し、光熱費支出の抑制に寄与した。 【収入増の取組】 ・HPでリアルタイムに予約状況を公開して空き施設を極力減らし、施設を有効活用することで利用料収入が前年度比4%増を達成した。	省エネを実現した結果、光熱費支出の減少につながったことを高く評価する。				(0)						
			0											
No. 8	総合面	施設設置目的の実現／その他	指定管理者として、施設の設備面、衛生面における安全確保に注力し、快適に利用できる環境整備に努め、また、事業計画に沿って自主事業や連携事業を実施し、延べ利用者数が増加し、設置目的である「市民のスポーツ及びレクリエーションの普及推進を図るとともに、心身の健全な発達と明るく豊かな生活形成に寄与」することができた。	指定管理者として、快適に利用できる環境整備に努めた結果、利用者満足度アンケート調査においても、約8割が満足していることを評価する。また、延べ利用者数が増加し、設置目的である「市民のスポーツ及びレクリエーションの普及推進を図るとともに、心身の健全な発達と明るく豊かな生活形成に寄与」することができたことを評価する。				(0)						
			0											